

第1回 コンクリート工学年次大会'02（つくば）実行委員会電子化部会 議事録（抜粋）

日 時：2001年1月9日（火）17:30～20:00

場 所：JCI 事務所会議室

出席者：丸山部会長、中村幹事、内田、柄、二村、日比野、森、柳井の各委員、野口講演部会部会長、宇野（事務局）、宮嶋（事務局）

配布資料：・第1回議事次第

- ・電子化部会活動概要（資料1）
- ・WGの構成（資料2）
- ・日程表（資料3）
- ・電子化部会委員名簿
- ・コンクリート工学年次論文集原稿募集案内
- ・コンクリート工学年次論文集投稿申込書
- ・コンクリート工学年次大会 2000（宮崎）収支計算書
- ・コンクリート工学年次大会実行委員会年間スケジュール（案）
- ・土木学会年次大会電子化資料
- ・野口講演部会部会長意見

議 事：

1. 委員紹介

各委員の自己紹介が行われた。

2. 部会活動の概要

（1）丸山部会長から、本委員会は2002年（つくば）の実行委員会の電子化部会として発足したことが説明された後、資料に基づき概要が説明された。

・委員会の活動内容としては、（1）電子申し込み・電子投稿実施の具体的作業に係わる検討、（2）電子化に伴い他部会に関連する事項の連携作業、（3）2002年（つくば）に限定せず電子化に係わる将来計画、である。

- ・活動を行うにあたり3つのWG（論文WG、広報WG、経理WG）を作成し作業を行う。
- ・電子化については（社）土木学会で既に行われており、参考にする事が出来る。
- ・softの作成は外注とし、本部会ではフレームを決める作業が中心になる。
- ・実行委員会のスケジュールはHPで閲覧可能であり、必要に応じて本部会の内容もアップロードしてもらうようにする。
- ・委員を増やす可能性もある。
- ・他の部会の作業内容についても電子化の関係で本部会の検討が先行する場合もあり、その場合は他の部会に検討内容に基づく提案を行うことになる。

（2）野口講演部会部会長から電子化に係わる意見が出された。特に、紙の媒体から変更する意義を明確にするとともに、そのメリットを様々な方法で有効に活用する必要がある事が述べられた。

3. 役割分担

（1）各WGのメンバーを以下のように決定した。

論文WG：中村、内田、柄、森（責任者：中村）

広報WG：柳井、日比野（責任者：柳井）

経理WG：内田、二村（責任者：二村）

(2) 開発担当会社については事務局で検討を行う。

4. 今後の予定

(1) 各 WG は作業内容ならびに日程の検討を行い次回委員会に提案する。メールでの意見交換は全委員に送付するようにする。なお、必要に応じて各 WG の会合を行うことは可能である。

(2) 広報 WG はコンクリート工学 5 月号に電子化の第一回目の案内が出来るように原稿を作成する。

(3) 次回委員会を 2 月 27 日 (火) 14:00～17:00 で行う。